

平成 30 年 7 月 4 日

## 平成 30 年度使用教科用図書の採択について（報告）

信州大学教育学部附属松本中学校

平成 30 年度使用教科用図書の採択結果とその理由について、ご報告いたします。

教科 採択教科書	採択の理由（内容、資料、標記・表現等）
国語 光村図書	「目標」「学習の窓」「学習を振り返る」というコーナーがあるので、単元を通してどんな力を身に付けるのか見通しをもって学習活動に取り組むことができる。また、領域での学習内容が明確に分かり、三年間のつながりも意識できる。さらに、写真や資料、読書案内など生徒が意欲をもって教科書を読める工夫がされている。
書写 光村図書	筆づかひの重要ポイントを記号や点線、写真、黒の濃淡等を使って示しているの、非常に分かりやすい。また、教科書に直接書き込んで練習できるという工夫がされている。さらに、「楷書・行書一覧表」があることで、書きたい漢字の行書体をすぐに確認することができるのも良い。
社会（地理） 東京書籍	学習内容に関する写真を多く掲載したり、各項の課題を設定したりするなど、生徒が学習意欲を高め、学習の見通しをもてるように工夫されている。また、主題図の縮尺が統一されているため、地理的事象の比較や関連がしやすく、読み取りや解釈を通して思考力や判断力を身につけられるよう工夫されている。
社会（歴史） 帝国書院	写真や図版資料が豊富であり、色彩や段組みなどの見やすさが適切である。「タイムトラベル」のコーナーは、学習する時代の大まかなイメージを捉えたり、単元学習後の振り返りをしたりするのに効果的である。また、本文の内容は歴史的事象のつながりが丁寧に記述されており、歴史の流れを捉えやすいものになっている。
社会（公民） 帝国書院	各項の導入である「クローズアップ」では、生徒の身近なことや現代的課題を提示することで、学習内容への関心を高めさせる工夫がされている。また、「トライアル公民」のコーナーなどでは、多面的・多角的な思考を基に自分自身の判断が求められる場面が設定されており、社会的な思考力や判断力を養えるよう工夫されている。
地図 帝国書院	地図やグラフなどの色彩や主題図の配置・構成が適切になされており、生徒にとって見やすいものとなっている。また、日本や世界の歴史の舞台の位置や現代的課題についての資料も多く配置され、歴史的分野や公民的分野でも活用できるよう工夫がされている。
数学 啓林館	根拠を明らかにし筋道を立てて説明したり、自分のことばで伝えたりする場面が適切に配置されており、お互いの考えを深め合えるよう工夫されている。また、スパイラル学習による基礎・基本の定着と、利用・活用の場面を多く取り入れることで思考力・判断力・表現力が養えるよう工夫されている。

理科 東京書籍	単元の導入で身近な事物・現象の写真を見開きで掲載し、生徒の学習意欲を喚起させるつくりとなっている。また、単元の終末には生活に関連させた内容が掲載されており、学習した内容と生活とを関連させて捉えることができるように工夫されている。
音楽（一般） 教育芸術	学習内容と各教材の関連性、表現領域と鑑賞領域の関連性を示す工夫がされており、生徒にとっても分かりやすく、見やすい。また、学習指導要領に定められた「共通事項」が具体的に示されており、学習目標や課題が明確になっている。
音楽（器楽） 教育芸術	楽器の様々な方法について具体的な資料が示されている。曲の構成や声部の役割、「共通事項」と関連させながら、思考・判断ができるような内容が設けられている。
美術 日本文教出版	全体として、造形性に富んだ題材が紹介されており、題材ごとの追究の視点が「Point」として示されていることで、追求の見通しを掴みやすくさせている。また、「学びのねらい」として評価の観点に照らした内容が各題材にきちんと示されており、学びの方向性を大切にできるつくりになっている。さらに、示されている題材名が端的に学習の要点を示すものとなっており、大変参考になる。
保健体育 学研	章のまとめとして、用語の確認、基礎、活用など、生徒が主体的に取り組み知識を確実に習得できる工夫がされている。随所にコラムや資料が設けられ、生徒が実生活と結び付けながら考えられるよう工夫されている。
技術・家庭 （技術分野） 東京書籍	従来より、ワンサイズ大きくしたことにより、テキストだけでなく、写真やイラストがさらに多く加わり、技術をより身近で分かりやすく解説する工夫がされている。また、“技術の匠”というコーナーが随所にあり、実際のプロの方の意見が聞けるので、生徒の興味・関心を高める効果がある。
技術・家庭 （家庭分野） 東京書籍	家庭生活の問題や課題に気付いたり、実生活と重ねて考えたりできるように、写真や図、資料が多く掲載されており、基礎・基本的な知識や技能を身に付けたり、発展的な活動につなげたりできるよう工夫されている。また、ポイントや問題点が、生徒の視点に立って分かりやすく示されていたり、様々な実習例が載っていたりすることで、生徒が主体的に学習を進めたり、学校の実態に合わせた活動を行ったりすることができる。
外国語（英語） 東京書籍	学習テーマ（題材）が、身近なものから、防災・安全・人権・道徳・環境まで多岐に渡っており、生徒が考えや、感じ方を深めながら言語を習得していく工夫がされている。4技能を統合的に活用して表現する場面も多く、本校生徒に適している。